

改 正 後

個⑥006 給与所得者の特定支出に関する明細書【一面】

給与所得者の特定支出に関する明細書
(平成24年分以前用)

住 所 _____

氏 名 _____

(平成 年分)

通勤費	通勤の経路・方法		① 支出金額	② 補填される金額のうち非課税部分	③ 差引金額 (A-B)
	通勤の経路・方法については二面の所定の欄に書いてください。		円	円	円
転居費	勤務地	勤務地	① 支出金額	② 補填される金額のうち非課税部分	③ 差引金額 (A-B)
	住所(又は居所)	住所(又は居所)			
(再転任をした場合など書ききれないときはこの欄に書いてください。)			円	円	円
研修費	研 修 の 内 容		① 支出金額	② 補填される金額のうち非課税部分	③ 差引金額 (A-B)
			円	円	円
					円
	(職務の内容)		計 (①+②+③)		円
資格取得費	資 格 の 内 容		① 支出金額	② 補填される金額のうち非課税部分	③ 差引金額 (A-B)
			円	円	円
					円
	(職務の内容)		計 (①+②+③)		円
帰宅旅費	勤務地(又は居所)	配偶者等の居住する場所	① 支出金額	② 補填される金額のうち非課税部分	③ 差引金額 (A-B)
	(勤務地や配偶者等の居住する場所が変わった場合など書ききれないときは、この欄に書いてください。)				
特定支出の合計額 (①+②+③+④+⑤)			⑥		円

○この明細書は、申告書と一緒に提出してください。

- 給与等の収入金額の合計額から上の⑥の金額を控除した後の金額が確定申告の手引きで計算した所得金額よりも多いときは、特定支出控除は受けられません。
- 上の⑥の金額を申告書第二表の「特例適用条文等」欄に書きます。
記載例：特例適用条文等 所法57の2 XXX,XXX円
- 給与所得者の特定支出控除に関する詳しいことは、税務署におたずねください。

改 正 前

個⑥006 給与所得者の特定支出に関する明細書【一面】

給与所得者の特定支出に関する明細書

住 所 _____

氏 名 _____

(平成 年分)

通勤費	通勤の経路・方法		① 支出金額	② 補てんされる金額のうち非課税部分	③ 差引金額 (A-B)
	通勤の経路・方法については二面の所定の欄に書いてください。		円	円	円
転居費	勤務地	勤務地	① 支出金額	② 補てんされる金額のうち非課税部分	③ 差引金額 (A-B)
	住所(又は居所)	住所(又は居所)			
(再転任をした場合など書ききれないときはこの欄に書いてください。)			円	円	円
研修費	研 修 の 内 容		① 支出金額	② 補てんされる金額のうち非課税部分	③ 差引金額 (A-B)
			円	円	円
					円
	(職務の内容)		計 (①+②+③)		円
資格取得費	資 格 の 内 容		① 支出金額	② 補てんされる金額のうち非課税部分	③ 差引金額 (A-B)
			円	円	円
					円
	(職務の内容)		計 (①+②+③)		円
帰宅旅費	勤務地(又は居所)	配偶者等の居住する場所	① 支出金額	② 補てんされる金額のうち非課税部分	③ 差引金額 (A-B)
	(勤務地や配偶者等の居住する場所が変わった場合など書ききれないときは、この欄に書いてください。)				
特定支出の合計額 (①+②+③+④+⑤)			⑥		円

○この明細書は、申告書と一緒に提出してください。

- 給与等の収入金額の合計額から上の⑥の金額を控除した後の金額が確定申告の手引きで計算した所得金額よりも多いときは、特定支出控除は受けられません。
- 上の⑥の金額を申告書第二表の「特例適用条文等」欄に書きます。
記載例：特例適用条文等 所法57の2 ⑥の金額
- 給与所得者の特定支出控除に関する詳しいことは、税務署におたずねください。

